

プレガードⅡ (プレキャストガードレール基礎)

NETIS SK-060003-V



農林水産省農村振興局
新技術導入推進農業農村整備事業に登録
(プレキャストガードレール工法)

※縦断勾配(12%)、曲線部(R=17)
迄は施工可能。

特長

現場打防護柵基礎と比較した場合

施工性・環境性に優れます

- 7割の工期短縮
- L型擁壁背面に設置した場合は調整コンクリート不要
- 軽量だから小型機械で施工可能
- 型枠不要による廃棄物処理が減少
- 工期短縮、施工機械半減によるエネルギー抑制
- カーブ施工及び縦断施工が可能

経済性・安全性に優れます

- 現場打ち構造と同等以下の経済性
- 連結による一体化で軽量化を実現
- 静的実物大実験により性能を確認
- 設置時の効率アップ

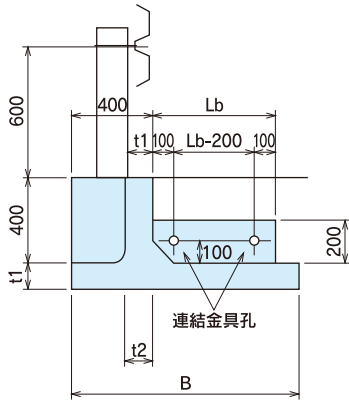
維持修繕にも最適です

- 既存擁壁のガードレール取替え時に天端から0.5mの修繕で対応可能
- プレガードの取替えが発生した場合は部分的な取替えが容易

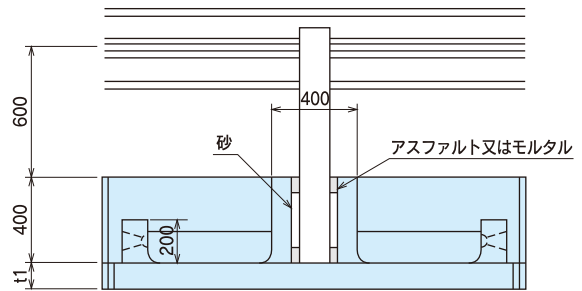


●プレガードII (プレキャストガードレール基礎)

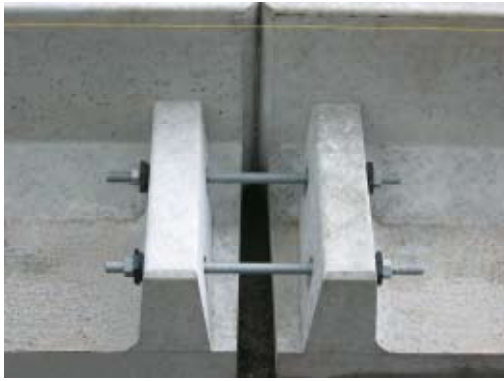
●側面図



●背面図

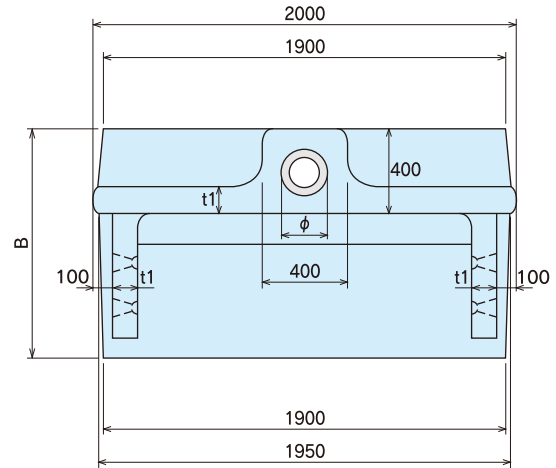


製品連結部



* 連結ボルトを樹脂ナット、六角ナットで締め付けた後にコンクリート (24N/mm²) を連結部に充填する。

●平面図



寸法表

製品種別	衝突荷重 (kN)	ブロック個数 (個)	基礎延長 (m)	寸法 (mm)					参考重量 (kg)
				B	t1	t2	Lb	φ	
BC-20	30	10	20	800	80	112	400	175	630
BC-18		9	18						
BC-16		8	16						
BC-14		7	14	900					
BC-12		6	12						
BC-10		5	10	1000					
BC-8		4	8	1100					
				1200					781

歩掛表

(10m当り)

名称	規格	単位	数量
世話役	—	人	0.22
ブロック工	—	人	0.22
普通作業員	—	人	0.67
プレキャストブロック	2 m用	個	5.00
バックホウ運転 (山積 0.8m ³ 、平 0.6m ³)	クローラークレーン付 2.9吊	日	0.22
諸雑費	16%	式	1.00

※すべての製品に適用

※間詰めコンクリート及び型枠数量は別途計上